

選奨土木遺産認定書授賞式・「土木の日」講演会

開催日時／ 令和 8 年 11 月 18 日(水) 13:30～16:40

開催場所／ ホテル札幌ガーデンパレス 2F「丹頂」

参加費 / 無料

主 催 / 公益社団法人土木学会北海道支部



神納橋

プログラム

開会	13:30
Part1 選奨土木遺産認定書授賞式	13:35～14:20
Part2 土木の日講演会	14:30～16:40
閉会	16:45



幾春別橋

プログラム詳細

・開会 13:30

主催者挨拶 公益社団法人土木学会北海道支部支部長

・Part1 選奨土木遺産授賞式

13:35～13:40 これまでの選奨土木遺産 公益社団法人土木学会北海道支部選奨土木遺産委員会

13:40～13:50 選奨土木遺産認定書授賞

13:50～14:20 令和 8 年度受賞報告 2 件（神納橋、幾春別橋）

<休憩 14:20～14:30>

・Part2 土木の日記念講演会

講演① 14:30～15:20

講演題目：「日本の国際宇宙探査シナリオ 2025」における月面拠点建設の検討状況について

- ・JAXA では、日本政府の方針に基づき、米国主導のアルテミス計画に参画し、有人与圧ローバー（ルナクルーザー）の開発などを進めている。また、火星衛星フォボス探査や 2028 年打上げ予定の月南極域資源探査機 LUPEX の開発にも取り組んでいる。本講演では、こうした宇宙探査の進展を踏まえ、将来の月面資源開発や観光、拠点建設を支える土木技術について、国内の取組や JAXA での検討状況を紹介する。

講演者：国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構(JAXA) 国際宇宙探査センター

宇宙探査システム技術ユニット

大槻 崇 氏

講演② 15:30～16:10

講演題目：大林組宇宙事業への取組み

- ・大林組は、ロケット射場・スペースポートの整備、月面有人拠点の建設技術開発、宇宙エレベーター建設構想の研究に取り組んでいる。本講演では、人類の宇宙活動を支えるインフラ構築に向けた取組みを紹介するとともに、将来の宇宙社会における建設産業の役割と展望について紹介する。

講演者：株式会社大林組 技術本部未来技術創造部 主任

新述 隆太 氏

講演③ 16:10～16:40

講演題目：月面での電源確保

- ・過酷な環境の月面活動においてはエネルギーの安定供給が必須の条件になる。本講演ではアルテミス計画の候補地となる月の南極域における月面基地向けの電源確保に関し、その背景と最新の開発動向ならびに大林組の電源確保に関する取組み状況を説明する。

講演者：株式会社大林組 原子力本部先進技術部 係長
秋本 高英 氏

・閉会 16:40

<連絡先>

公益社団法人 土木学会北海道支部

〒060-0061 札幌市中央区南1条西2丁目南一条Kビル8階

E-mail：hjsce@olive.ocn.ne.jp

HP: <http://www.jsce.or.jp/branch/hokkaido/jsce-hc.html>



土木学会認定継続教育
プログラム（CPD）対象

